

ヒト肝細胞シトクロムP450酵素（CYP）のセットを模倣した「**合成化学肝臓**」のパネルを利用することで、薬物候補（化合物）から代謝産物を合成をサポートします。

有機金属触媒を利用して製造されたマルチウェル型のパネルで、ヒト肝細胞に存在するシトクロムP450酵素（CYP）のセットを模倣してあります。

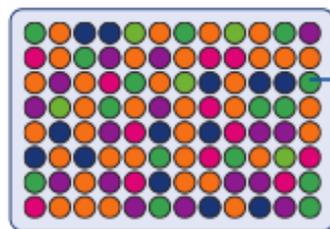
このツールを活用し、薬物候補（化合物）から代謝産物を合成をサポートします

### <特徴>

- 薬物代謝の間に起こる主な反応を模倣する多様なパネル
- メタロポルフィリンを含む生体模倣触媒を利用
- 薬物代謝産物を生成する反応条件を迅速に特定

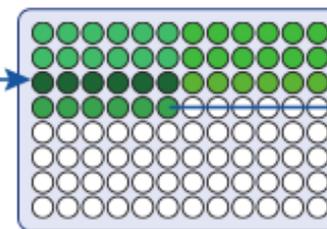
## スクリーニング

Step1  
プライマリスクリーニングを行います。目的の代謝産物を選択し、対応する最適化キットを確認する。



## 最適化

Step2  
最適化キットを使用して、最的な合成条件を特定する。合成条件に応じた生産用キットを確認する



## スケールアップ

Step3  
スケールアップして代謝産物を単離する。



### <大阪本社>

〒541-0047 大阪市中央区淡路町2丁目2番5号  
TEL : (06)6231-6146 FAX : (06)6231-6149

WEB : [www.shigematsu-bio.com/](http://www.shigematsu-bio.com/) Mail : [info@shigematsu-bio.com](mailto:info@shigematsu-bio.com)

### <つくばライフサイエンスオフィス>

〒300-2655 茨城県つくば市万博公園西F26街区1インプレス103  
TEL : (029)848-3220 FAX : (029)848-3221

